

【地理探究】

～ClassPad.netの各種ふせん・同時編集機能を活用する～

図版を利用して考察力を養う双方向授業
手がかりを確認しながら、提示された内容を考察する。

【本授業の目的・狙い・到達目標】

教師向けの目標：これまでの授業で扱った内容や資料の読み取り方をもとに、大学入試に対応できる力を身につけさせる。

生徒向けの目標：地図と資料を通して、民族を中心とした人口構成分布の特徴を把握する。

【ClassPad.net 活用によるメリット】

- ・ **授業準備の時短/効率化**：ファイルふせんやリンクふせんを活用することで、見やすい資料や動画を素早く確認することが可能になる。
- ・ **協働学習促進**：グループワークに同時編集機能を利用することで、生徒たちの意見まとめで効果的にサポートできる。
- ・ **探究学習促進**：ファイルふせんで提示した情報に EX-word 機能で調べた情報を合わせて、探究学習が深化させることが可能になる。

授業の流れ

ClassPad.net での操作

step1



Q.この色分けは、何を意味しているでしょうか？

【本日の授業のテーマ】
アメリカ合衆国における
○ 地域ごとの民族・宗教構成
○ 国内の経済格差
○ 多民族社会の課題
～アメリカ合衆国における人種・民族分布の地域的な特徴と、多民族社会が抱える課題を考える。

概要の説明

アメリカ合衆国の地図を提示した上で、アメリカ合衆国における民族分布の特徴と、多民族社会が抱える課題を捉えるというテーマを提示する。

アメリカ合衆国の地図は、ファイルふせんに貼り付けて、電子黒板やプロジェクターを用いて提示する。

step2

〈重要語句の確認〉

- ・ **ワスプ(WASP)**... 「白人」「アングロサクソン系」「プロテスタント」の略。
- ・ **ヒスパニック**... スペイン語圏からアメリカ合衆国への移住者。
- ・ **ネイティブアメリカン**... アメリカ大陸の先住民。
- ・ **多文化社会**... 複数の異なる人種や民族が共存し、それぞれの文化が尊重される社会。

重要語句の説明・考察

重要語句を説明した上で、再度アメリカ合衆国の地図を提示する。
その後、クラスをいくつかのグループに分け、色分けが何を意味しているのかを生徒に考えさせる。
出てきた意見をグループごとにまとめ、発表させる。

重要語句は、端的なまとめをテキストふせんで提示するだけでなく、EX-word ふせんを用いた詳細な説明も用意しておく。
グループワークでは同時編集機能を用いて、意見をテキストふせんにまとめさせる。

※Ex-word 機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能はご利用いただけます。

step3

【参考資料】 各州の出生率を確認し、人種・民族別人口構成割合の特徴を把握しましょう！

2022年	人種・民族の構成 (%)			
	白人	黒人	アジア系	その他に占める少数民族としてのヒスパニックの割合
ワシントン州	76.8	4.6	18.5	14.0
カリフォルニア州	70.7	4.5	16.8	48.2
テキサス州	77.4	13.4	5.7	48.2
ジョージア州	59.0	33.1	4.8	15.9

（1924年データ・アトランティック・ワールド）より作成

資料と図の比較

step2で各グループから出た意見をふまえて、新たな参考資料も提示して、資料と地図を比較しながら地図の色分けの意味を解説する。

参考資料は、ファイルふせんを用いてあらかじめ用意しておく。
また、資料と地図を交互に提示できるように、スライドショー機能で両方のふせんを繋いでおく。

step4

【例題】 ?

グラフ中の①～④は、地図中のシアトル、ミネアポリス、ロサンゼルス、マイアミのいずれかである。シアトルにあてはまるものは、グラフ中の①～④のどれか。

(令和6年度 大学入学共通テスト 本試験 地理Bより)

City	黒人 (%)	スペイン語 (%)	アジア・太平洋系 (%)	その他 (%)
①	10	10	10	70
②	10	10	10	70
③	10	10	10	70
④	10	10	10	70

例題の提示

令和6年度大学入学共通テストの地理Bから、学習内容を生かせる問題を提示し、取り組ませる。

共通テストの問題は、ファイルふせんで提示する。
解答はテキストふせんに記載させ、出来た者から授業支援機能で教員に送信させる。教員は提出された解答をもとに、適宜アドバイスなどを加える。

step5

【発展問題にチャレンジ！】 ?

Q1: 「アジア系の人々」の割合が高い地域が、太平洋沿岸にある理由を、歴史的背景をふまえて説明してみよう。

Q2: 「アフリカ系の人々」の割合が高い地域における農業の特徴を、歴史的背景をふまえて説明してみよう。

→グループに分かれて調べ学習し、解答を作り上げよう！

緑色の地域＝アジア系の割合が高い

濃いピンクの地域＝アフリカ系の割合が高い

発展問題の提示

思考力を養ったり、表現力を育成したりする問題を2問提示し、グループで取り組ませる。
時間に余裕があれば、各グループに1問目の解答と、そのように考えた根拠を発表してもらう。

問題に解答するための情報検索には、Web検索のみではなく、EX-word機能も利用させる。
Web上で有益な情報を見つけたらリンクふせんにURLを貼り付けるよう指示し、他のグループと共有させ合ってもよい。
集めた情報をもとに、テキストふせんに解答を記載させる。
発表の際は、これらのふせんをスライドショー機能で繋ぎ、電子黒板やプロジェクターに映しながら説明してもらう。
※Ex-word機能は有償になります。別途ご購入いただくことでこの機能をご利用いただけます。

step6

【本日のまとめ】

地域による民族構成の違いには、歴史が深く関係している。
→歴史で学んだ知識と結びつけて頭に入れよう！

【宿題】

・次回の授業までに、〈発展問題〉の解答を提出すること

まとめ・宿題

授業内容を振り返った上で、step5で課した発展問題2問分を仕上げることを宿題とする。

宿題は、次回授業時まで授業支援機能で教員に送信させる。

step7

世界各国における民族問題を知ろう！

参考・補足

「人種」と「民族」の違いという基本的な知識から、世界各国における民族問題までを扱った動画を紹介する。

YouTube動画「【地理】人種・民族(民族問題)*」
(<https://www.youtube.com/watch?v=vBeik0haBDg>)のURLを貼り付けたリンクふせんの案内をする。時間に余裕があれば、内容も授業内で確認する。